



K 中 通 信

学 校 だ よ り 7 号
令 和 3 年 10 月 20 日
横 浜 市 立 軽 井 沢 中 学 校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます (知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます (体・開)

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

伝える力

校長 佐藤 由利

後期が始まって1週間余り、通常登校になってからは2週間と少し経ちました。朝の登校の様子を見てるとなんとなく皆さんの笑顔が増えたように思います。少しずつ日々の学校生活のペースを取り戻しつつありますね。とはいえ、生活のリズムを取り戻す早さは一人ひとり違います。何か不安なことや困ったこと、周りをみていて気になることがあったらいつでも近くの先生に相談してください。

先週の金曜日、お昼の放送で学校保健委員会が行われました。(今年はコロナの関係でこの短い時間での発表になりました。)テーマは、「^{りょく}コミュカを高めよう」。まず、アンケート結果のまとめと考察。グラフが見やすく作られているだけでなく、発表してくれた保健委員さんが二人とも、とても聞き取りやすい話し方で、素晴らしいなと思いました。これも大事な「^{りょく}コミュカ」ですね。IメッセージとYouメッセージについては、私も耳にしたことはありました。けれどことばでの説明だけでなく劇仕立てにして、内容もまさに日々の生活のひとコマという感じで、「あ、こんなことあるな」という場面を上手に再現してくれました。わかりやすく、とても良かったと思います。同じ内容でも、ことばの使い方、表現の仕方が違うだけで、伝わり方が全く違うということが皆さんにもよくわかったのではないかと思います。Iメッセージは、「わたし」を主語にしているけれど、実は「あなた」(相手)の立場に立ったメッセージなのですね。内容や場面、受け手によってはストレートなYouメッセージの方が良い場合もあるかもしれません。もっと言うと、Youメッセージの中にも、相手の立場に立った表現の仕方があるのでは?とも考えられます。そう考えると、コミュニケーションの一番大切なポイントは何なのか、見えてきそうですね。

時間にすると15分間位の発表でしたが、準備には、かなりの時間がかかったはずです。保健委員会のみなさん、素晴らしい発表をありがとうございました。

『百花繚乱～咲き乱れろ3色の花々よ～』

体育祭まであと一週間をきりました。夏休み前にある程度練習したとはいえ、今回は、本当に限られた時間・限られた条件の中での開催ということになりました。これも、新たな挑戦です。昨日から配信が始まった全校ダンスも、全校がひとつになれるような企画を、と限られた条件の中で3年生のリーダーがいろいろ工夫して考えたそうです。こんな風に、準備期間は短くても、充実した、楽しい体育祭にしたい、という皆さんの想いを一つ一つの行動につなげていけば、きっと素晴らしい体育祭になると思います。

令和3年度になってから初めて、全校生徒が一堂に会して行われる行事です。各学年、各色がどんなパフォーマンスを見せてくれるか、とても楽しみにしています。